

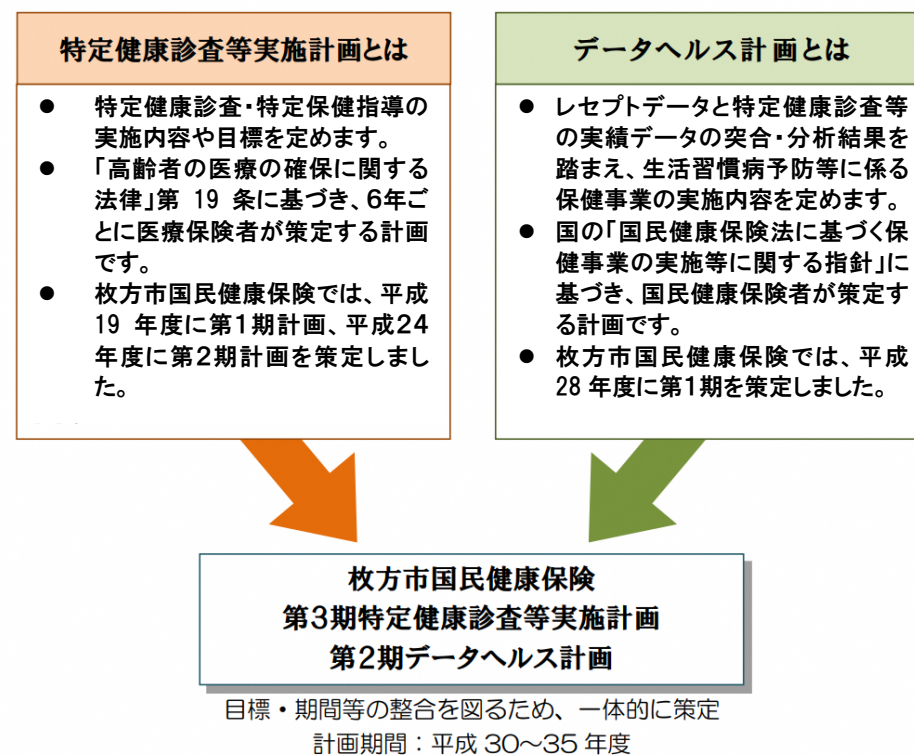
## 案件

# 枚方市国民健康保険被保険者を対象とした 「第4期特定健康診査等実施計画」及び「第3期データヘルス計画」の 策定について

国民健康保険室 国民健康保険課  
健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課

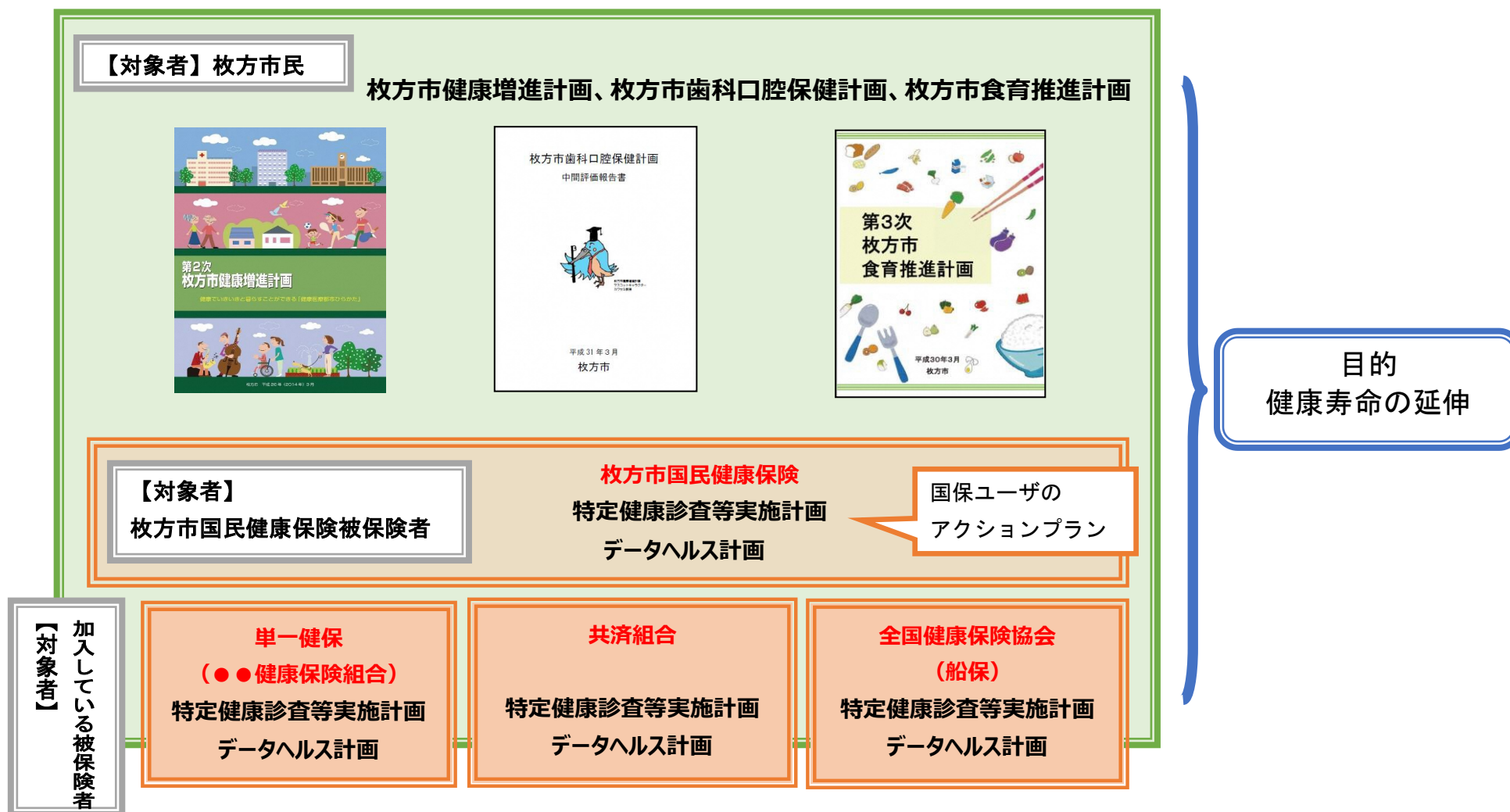
## 1. 政策等の背景・目的及び効果

このたび、枚方市国民健康保険被保険者約8万人のうち、40歳から74歳までの約6万人を対象とした特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基本的な事項や目標を定める「特定健康診査等実施計画」及び、レセプト・健診情報等のデータ分析に基づく効率的・効果的な保健事業をPDCAサイクルで実施するための事業計画である「データヘルス計画」が、計画期間の終期を迎えることから、次期計画である「第4期特定健康診査等実施計画」及び「第3期データヘルス計画」（以下「両計画」という。）を策定するものです。



## 2. 内容

両計画は、特定健康診査・特定保健指導を中核的な事業とし、更なる健康寿命の延伸と医療費適正化を図るため、生活習慣病の予防等に係る保健事業を計画的に推進することを目的としている事業の実施計画で、目標・期間等の整合性を図る必要があることから一体的に策定します。



## (1) 計画期間

令和6年度（2024年度）から令和11年度（2029年度）までの6年間

	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)		
・特定健康診 査等実施計画 ・データヘル ス計画	現計画 最終評価	第 4 期 特定健康診査等実施計画					第 3 期 データヘルス計画		第 5 期 特定健康診査等実施計画					第 4 期 データヘルス計画	
				中間評価											
健康増進計画		第 3 次 枚方市健康増進計画													
							中間評価								
歯科口腔保健 計画		第 2 次 枚方市歯科口腔保健計画													
							中間評価								
食育推進計画		第 4 次 枚方市食育推進計画													
							中間評価								
ひらかた高齢者保 健福祉計画 2 1		第 9 期			第 10 期			第 11 期			第 12 期				

## (2) 国が改訂作業中の次期両計画の手引きの内容

### 【特定健康診査等実施計画】

厚生労働省 令和4年9月12日 第1回データヘルス計画（国保・後期）の在り方に関する検討会【参考資料5】

#### 第4期の見直しの概要（特定保健指導）

##### 成果を重視した特定保健指導の評価体系

- ・ 腹囲2 cm・体重2 kg減を達成した場合には、保健指導の介入量を問わずに特定保健指導終了とする等、成果が出たことを評価する体系へと見直し。（アウトカム評価の導入）
- ・ 行動変容や腹囲1 cm・体重1 kg減の成果と、保健指導の介入と合わせて特定保健指導終了とする。保健指導の介入は、時間に比例したポイント設定を見直し、介入1回ごとの評価とする。

##### 特定保健指導の見える化の推進

- ・ 特定保健指導の成果等について見える化をすすめ、保険者等はアウトカムの達成状況の把握や要因の検討等を行い、より質の高い保健指導を対象者に還元する。
- ・ アウトカムの達成状況等について、経年的な成果の達成状況等を把握する。

##### ICT活用の推進

- ・ 在宅勤務や遠隔地勤務等の多様なニーズに対応することを促進するため、遠隔で行う保健指導については、評価水準や時間設定等は対面と同等とする。
- ・ 保健指導におけるICT活用を推進するため、ICT活用に係る留意点を「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き」や「標準的な健診・保健指導プログラム」で示す。

- 特定保健指導におけるアウトカム評価の導入
- 保健指導におけるICT活用の推進



## 【データヘルス計画】

厚生労働省 令和5年3月7日 第3回データヘルス計画（国保・後期）の在り方に関する検討会【資料1】

### 共通の評価指標について

#### 共通の評価指標の考え方

- 共通の評価指標の設定は、データヘルス計画の標準化の要である。
- 指標の設定により、域内保険者の健康状況を経年的に観察することができ、保健事業の進捗状況を確認することができる。
- 域内のすべての保険者が設定することにより、他保険者との客観的な比較が可能になり、域内での自保険者の位置付けを確認することができる。

#### 共通の評価指標の設定

- 1 すべての都道府県で設定することが望ましい指標
  - 国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針や医療費適正化に関する施策についての基本的な方針で示されているものについては、すべての都道府県で設定することが望ましい。
- 2 地域の実情に応じて都道府県が設定する指標
  - すべての都道府県で設定することが望ましい指標について、例えば、前期高齢期、壮年期・中年期、青年期等の年齢層別に指標を設定する。
  - 都道府県の健康課題や高齢者の特性に応じた評価指標を設定する。
  - 地域の実情に応じて指標を設定する場合は、保健事業支援・評価委員会等の第三者に意見を求めることが望ましい。

#### 保険者との考え方の共有

- 共通指標の設定は、保険者の理解と協力が必要であるので、都道府県は共通指標設定の意義や必要性を保険者に懇切丁寧に説明する。
- 都道府県の健康課題や健康づくり施策の方向性を踏まえて、保険者と相談して設定する。
- 健康増進計画等他計画やKDBで定常的に把握できるもの等、保険者に過度な負担がかからない指標が望ましい。

#### 留意事項

- 全被保険者の指標の他に、例えば、65歳未満の者と65歳以上の者などのように、年齢層別に指標を設定することも検討する。
- 指標の設定にあたっては、事前に把握方法を検討しておく。把握に過度な費用や労力がかかるものは指標として望ましくない。
- 健康寿命や医療費適正化の進展具合等の長期的なアウトカム指標は、経年的にモニタリングできるようにしておく。

26

- 保険者共有の評価指標やアウトカムベースでの適切なK P I の設定（都道府県で設定）
- 標準化による他の市町村との比較、成果や知見の共有

### (3) 現行計画の課題を踏まえた方向性

#### <これまでの主な課題>

##### (a) 特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率

	目標値 (2023)	H29 年度 (2017)	H30 年度 (2018)	R 元年度 (2019)	R 2 年度 (2020)	R 3 年度 (2021)
特定健康診査受診率(%)	50	33.7	35.4	33.7	30.1	31.2
特定保健指導実施率(%)	60	8.4	15.0	11.1	10.4	13.3

##### (b) 特定保健指導対象者の減少率

	目標値 (2023)	H29 年度 (2017)	H30 年度 (2018)	R 元年度 (2019)	R 2 年度 (2020)	R 3 年度 (2021)
特定保健指導対象者 減少率(%)	25	18.7	16.1	15.5	14.0	17.0

##### (c) メタボリックシンドローム該当者の割合 (第2次枚方市健康増進計画中間評価より)

	目標値 (2023)	H29 年度 (2017)	H30 年度 (2018)	R 元年度 (2019)	R 2 年度 (2020)	R 3 年度 (2021)
メタボリックシンドローム 該当者の割合(%)	11.6	17.5	18.1	18.5	20.0	19.6

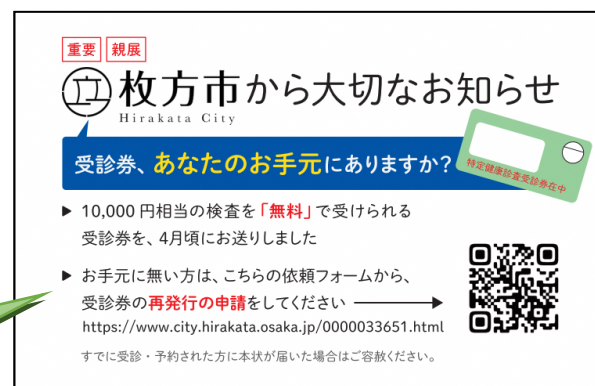
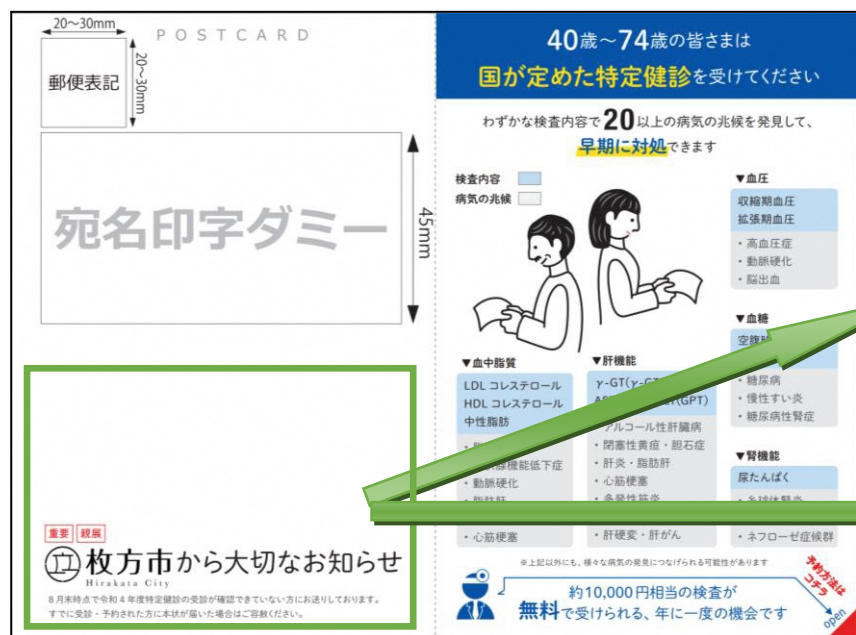
## ＜今後の方向性＞

### ① 特定健康診査の更なる受診率の向上に向けた取り組みの推進

- ・ 未受診者対策として、大阪大学が作製したA I ツールを活用した受診勧奨

例【パターン1】

【パターン2】



【パターン3】



- ・ 早期介入保健指導事業として、30 歳～39 歳を対象とした「30 歳からの国保健診」の実施

### ② 疾病の重症化予防の更なる推進

- ・ 非肥満の血圧高値者や血糖高値者に対する受診勧奨
- ・ 糖尿病性腎症重症化予防対象者に対する保健指導

### ③ 医療費適正化の更なる推進

- ・ 重複・頻回受診者に対する専門職と連携した保健指導

### 3. 今後のスケジュール

令和5年8月 第1回枚方市国民健康保険運営協議会に国の手引きを踏まえた両計画の方向性を提示

令和5年11月 市民福祉委員協議会に「第3次枚方市健康増進計画」、「第2次枚方市歯科口腔保健計画」、「第4次枚方市食育推進計画」及び「ひらかた高齢者保健福祉計画21（第9期）」（以下「健康づくりに関する計画」という。）とあわせて両計画素案の報告

令和5年12月 両計画案についてパブリックコメントの実施

令和6年2月 第2回枚方市国民健康保険運営協議会に両計画(案)及び概要版(案)の報告  
市民福祉委員協議会に「健康づくりに関する計画」とあわせて両計画(案)及び概要版(案)の報告  
大阪府国保連保健事業支援・評価委員会に両計画(案)について提示

令和6年3月 両計画の策定



## 4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 2 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち

施策目標 6 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち



## 5. 関係法令・条例等

高齢者の医療の確保に関する法律 第19条

国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針

## 6. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 国民健康保険特別会計 8,250千円（令和5年度）

支出内訳 計画作成に係る委託料

（保健普及費に係る委託料の内一部）

《財 源》 特別交付金 保険者努力支援制度